



8月 イベントカレンダー

7日(水) 防災キャンプ (大代地区公民館 社会教育事業) ※8日までの1泊2日

14日(水) 山茶花大学前期第4回目講座 (大代地区公民館 社会教育事業)

20日(火) 大代地区慰霊祭 (大代地区コミュニティ推進協議会事業)

25日(日) ていざんカフェテリア (大代地区公民館 社会教育事業)



大代東町内会で 夏祭りを開催

7月20日(土)に大代東町内会で夏祭りを開催しました。

暑い日でしたが、晴れ空で天気は良く、朝から準備を始めて、午前10時からの開始から地域の方にお越しいただきました。

食べ物はかき氷、フランクフルト、焼きそば、焼鳥と飲み物を提供し、子ども用の景品が当たるくじ引きや水消火器を使った消火訓練などを行いました。

食べ物も役員で分担して調理し、出来上がった食べ物もパックに詰めて参加者に100円で販売しました。

(写真は会場(上)と焼きそば作り(下))



大代地区防災対策協議会移動研修を終えて

令和6年6月24日（月）曇天、21名を乗せたバスは岩手県大槌町へと出発。

昼食会場である「浜べの宿 宝来館」、目の前に「根浜海水浴場」があり、砂浜は宮城からの砂であることが伝えられ、ご縁を感じました。

食事中に女将さんからご挨拶が。その中で触れたのが、1993年に発生した「北海道南西沖地震」、いわゆる奥尻島地震の際に、同じ沿岸であればここにも津波が来ると確信があり、宿の後方に簡易的な避難道路を作った。それが3・11の際地域の命を守る行動につながったこと等、まさに「防災」の体験が歓迎の言葉に盛り込まれ、女将さんの笑顔と元気が、私たちへの歓迎そのものでした。すっかり女将さんに甘えた気分で、次の研修場所「大槌町文化交流センター おしゃち」へ向かいました。

大槌町 防災・協働地域づくり担当参与兼 防災対策課長 島村氏から「大槌町復興レポート」令和2年4月1日現在を説明いただき、質疑応答と約1時間半の滞在時間となりました。

研修内容

●復興の取り組み

- * 平成23年3月11日東日本大震災の津波により被災。犠牲者となった職員39人のうち28人が庁舎内外にいた。死者・行方不明者・関連死含め1286人。
- * 産業・公共施設被害約800億円。
- * 令和元年度末をもって、全ての入居者が恒久的な住宅に移行。
- * 公共施設の再建状況も平成28年・29年・30年には共用開始。
- * 小学校4校・1中学校合わせて「大槌学園小中一貫教育校」として再建。また、「対象が2年生～9年生及び高校生の子もたちの安心・安全な居場所の確保を目的と、学びたい意欲を応援するコラボ、この2つの機能を統合した「放課後こども教育施設」が平成29年に開設。



●防災の取り組み

- * 「ハザードマップ」を使用しての学校・自治会町内会への出前講座として活用
- * 避難所の鍵の管理に関する覚書所→町内会
- * 防災ラジオの無償貸与＝FM／AMなどのラジオ放送の他、防災無線を受信することができるもので、平成27年度から希望者に対し、無償で貸与している。

復興からの歩みに加え、今現在取り組んでいる防災について、短い時間ではありましたが、住民の方々の復興への思いが力強く感じた研修でした。

その中で重く心に残ったのが、旧役場庁舎解体を巡っては、様々な議論・2度の請願提出。住民監査請求を提起。解体工事の差し止めを求める仮処分命令申し立て書を盛岡地裁に提起と、様々な動きがあったようで、今現在「旧役場庁舎跡地」は緑地整備になっております。

5類移行後の移動研修でしたが、参加者の皆様と共に研修できたことに感謝申し上げます。最後になりますが、この度の「移動研修」の際、現在岩手県大槌町在住の藤原昭雄氏による心強いサポートがありましたこと、この場でご報告させていただきます。

大代地区防災対策協議会 会長 米澤 まき子

02

地域の様子・お知らせ

<花のまちづくり>

多賀城市では「多賀城市景観計画」を策定しています。その中に「花のまちづくり」があります。市道、公園、集会所等の公共の場所に花壇又はプランター類を植栽するのに必要な費用の一部を助成して、市民による花のまちづくりによる景観形成を促進するものです。

大代東、大代南、大代中、大代西の4つの町内会では、今年度も、「花のまちづくり」による花植えを行いました。昨年の夏は酷暑で、ほとんどの花が枯れてしまいました。今年は、暑さに強いマリーゴールドが多く植えられています。各町内会の花壇を紹介します。



大代東町内会



大代南町内会



大代中町内会



大代西町内会

大代地区水難物故者慰霊祭のご案内

大代地区の伝統行事である慰霊祭を、以下のとおり開催いたします。

この行事は水難物故者のご供養と、大代地区の皆様の平安な生活を祈念して行うものです。

ご家族の皆様にもご参列いただき、ご焼香を賜りたく、お願い申し上げます。

開催日時	令和6年8月20日(火) 午後6時30分～午後8時30分
内容	西園寺住職による納経
	暁流の奉納舞踊
	子ども用花火打ち上げ
	夜店も出ます
場所	大代橋本橋 西側特設会場

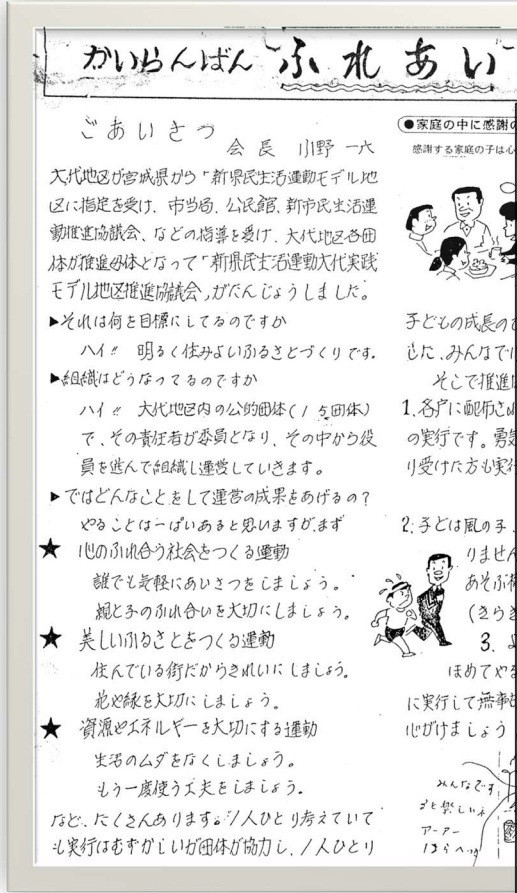
※ 雨天の場合も実施します。 ※内容が変更となる場合があります。

大代地区コミュニティ推進協議会広報誌は『ふれあい』です

『ふれあい』は、現在は大代地区の全世帯に配布している広報誌で、広報部が作成しています。第1号は昭和61年3月に発行されました。「新県民生活運動 大代実践モデル地区 推進協議会」誕生を周知するための回覧文書でした。そして休むことなく発行していましたが、ちょうど25周年、第300号を発行した月に東日本大震災が発生し、数か月ではありますが休刊を余儀なくされました。その後は発行を再開し、現在も頂いた投稿や地域のイベントなどを掲載しています。

第1号は昭和61年3月発行。横書きの手書きで、回覧文書1枚。

第300号は平成23年3月発行。縦書き4ページ。発行直後の3月11日に東日本大震災が発生しました。



「ふれあい」はホームページでもご覧いただけます。

次号投稿締切
8月16日(金)

発行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部
事務局：大代地区公民館
TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453